



「はっけよい のこった。」

富桑小学校伝統の相撲大会。全校参加の予選会から子どもたちの緊張とわくわく感が伝わってきます。土俵に上がると子どもたちの表情は変わり、一戦一戦が真剣勝負です。力が均衡し組み合ったまま動かない姿、土俵際で何度も踏ん張っている姿、負けた悔しさで涙している姿、どの姿からも子どもたちの最後まで諦めず、やり切るたくましさを感じます。子どもたちに「富桑小の自慢は？」と尋ねると、「伝統」が第2位でした。相撲以外にも、代々引き継がれている6年生の「富桑龍神太鼓」、3年生が中心となって学んでいる「富桑音頭」など、素晴らしい宝がたくさんあります。伝統を通して、ふるさと富桑に誇りをもち、夢や希望

に向かって未来を切り開いていける子どもたちを、学校、家庭、地域がつながり、一緒に育てていきたいと思ひます。



保育園運営は、地域の皆様のご理解とご協力があってこそ成り立っています。日頃より暖かく見守ってくださり感謝申し上げます。

子ども達は地域の行事に参加したり、交流を通して様々な人達と触れ合いながら、いろいろな出会いと経験を重ねています。

また、近くの公園や道端で出会った際には声をかけていただき、人と人との温もりや優しさを感じています。子ども達に大切なことは、安心して過ごせる場所と自分らしくいられる時間です。地域の皆様の声掛けや見守りは、子ども達が「大切にされている」と感じられる貴重な時間であり、健やかな心と成長を育む大きな力となっています。

これからも皆様とのつながりを大切にしながら、子

ども達を育てていきたいと思ひます。



富

富桑まちづくりだより 第18号

「交流・共感・共生」



No. 18
FY 2025
FUSO





まちづくり協議会

会長 西川 照夫

Fuso Community Development Council



「交流・共感・共生のまち ふそう」

富桑地区のみなさまには、平素よりまちづくり協議会の活動にご理解とご協力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

さて、富桑地区は近郊農村地帯でありましたが、近年、高齢化が進み、空き家も増えていく中、新しい家も建つなど地域が大きく変わってきました。そして、町内会未加入世帯が増えた等の新たな課題も出てきました。

2010年3月17日に鳥取市と協働してこれからの富桑地区の活性化を図るため、富桑まちづくり協議会を設立し「交流・共感・共生」をテーマにして活動を目指しています。

それ以来、富桑地区の自治会をはじめ各種団体が連携し、具体的な諸行事を通して「人権と福祉のまちづくり」「災害に強いまちづくり」になるよう取り組んでいます。

そして「みんなが気軽につどい交流し声をかけあい、かけられ、みんなが共に支え合う、安全で安心して住める富桑地区」を目標にしています。

今年もみなさまの積極的な協力とご参加をお願いします。

富桑まちづくり協議会の目標・ロゴマーク

目標「交流・共感・共生のまち ふそう」

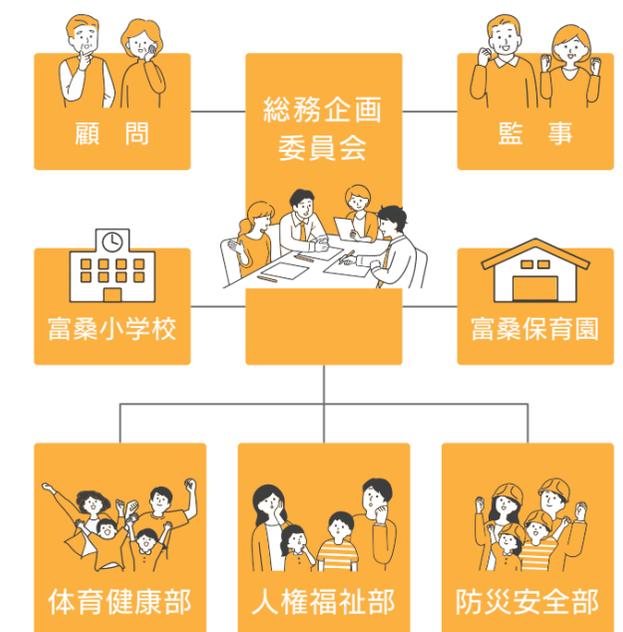
- 1 健康でめくもりのある優しいまち
- 2 歴史と文化を大切にすまち
- 3 人権を尊重し、弱い立場の人を大切にすまち
- 4 安全で安心のまち

ロゴマーク



富桑地区が老若男女みんなで手をつなぎ、住みやすい地域、仲の良い人間関係をつくろうという願いを込めて「第1回富桑地区大文化祭」のときに、このロゴマークをつくりました。

富桑まちづくり協議会 組織図



まちづくり協議会とは…

鳥取市では、市民と市役所が手を取り合って街を良くしていく「まちづくり」を、市内61の地区ごとに進めています。

私たち「富桑まちづくり協議会」は、その一員です。1996年の『富桑地区人権宣言』の心を大切に、「交流・共感・共生（共に生きること）」ができる社会を目指しています。

地域の困りごとを自分たちのこととして考え、住民みんなで協力して解決していく。そんな、温かく住みやすい地域を一緒につくっていきましょう！



- 防災リーダー研修会
『合同防災訓練の打合せ』(10/24)
『合同防災訓練の反省と今後に向けて』(12/12)
- 富桑地区合同防災訓練(11/16) 地震想定



▲富桑地区合同防災訓練

- 第21回富桑地区大文化祭
・原爆と人間パネル展(10/18・19)
・人権講演会(10/18)
演題「戦後80年、被爆者が求めているもの」
講師 石川 行弘さん(鳥取県原爆被害者の会事務局長)
- ・平和学習発表会(10/18)
演 題「広島修学旅行より」
発表者 西中学校3年生
- 年間
・支え愛ネットワークの充実
・「くわの郷」活用推進



▲ささえ愛ネットワークの充実

- 第29回富桑地区グラウンドゴルフ大会(6/7)
- 富桑小学校相撲大会の支援(10/24)
金・銀・銅メダル授与
- 富桑地区大運動会
運動会予定日が雨天のため、小学校のみで開催



▲第29回富桑地区グラウンドゴルフ大会



▲富桑小学校相撲大会

- 通常総会(5/9)
- 富桑地区各種団体新春懇話会(1/11)



▲通常総会



▲富桑地区各種団体新春懇話会



富桑地区自治会は、現在 21 町内会・885 戸で活動しています。

かつては「信号も病院も郵便局もない」と言われた旧市街地でしたが、地区の要望により県道（宮ノ下・十六本松線、南町・田園線）が開通したことで、景色は一変しました。現在は、信号も病院も整備され、畑が宅地へと姿を変えて人口も増え、「進んだ市街地・富桑」へと大きく変貌を遂げています。

自治会では、「住んでよかった富桑、安心安全な富桑のまちづくり」に取り組んでいます。

春には、小学校と地域が一体となった運動会を開催。各町内のテントからは、子供からお年寄りまで大きな声援が響き渡ります。

秋の「富桑地区大文化祭」では、町内会長が実行委員となり準備を手伝っています。1 日目は体育館で講演会や発表会、2 日目はテント村等を楽しみます。また、各町内に 1 名以上の「鳥取市防災リーダー」を配置し、年 1 回の合同防災訓練、避難所設営訓練を実施し、地域一丸となって防災意識を高めています。

町内会加入世帯の減少という課題もありますが、21 町内で力を合わせ、活気あるイベントを通じて「富桑を自慢できる地区」にするため、町内会長一同、住みよいまちづくりに頑張っていきます。

自治会(町内会)とは…?

地域における身近な課題を、そこで暮らすみんなで協力して解決し、安心・安全で住みよいまちづくりを目指して、自分たちで活動する住民自治組織です。

「町内会に入ること、どれだけ“メリット”があるか」ではなく、「町内会に入ってさらに住みよい地域にしていこう」と考えていただきたいのです。そして住みよい地域になることで生まれてくる“メリット”は、巡りめぐって自分に返ってくるのではないのでしょうか。



2025年度 自治会活動内容

- 通常代議員総会(4/29)
- 理事会
第1回(4/20)
・新町内会長、顧問の紹介
・通常代議員会について 他
- 第2回(6/15)
・各種団体担当
・日赤募金 他
- 第3回(8/17)
・各町内敬老会
・大文化祭、合同防災訓練について 他
- 第4回(10/12)
・大文化祭、合同防災訓練について
・自治会保険、共同募金 他
- 第5回(12/21)
・新春懇話会 他
- 第6回(2/15)
・新町内会長紹介 他





差別の根を絶やすことは容易ではありませんが、私たちは歩みを止めず学び続け、無関心な人をなくしていく責務があります。SNS等で差別拡散が日常化する今、相手の痛みを自分事として捉える想像力が不可欠です。鳥取県

では条例を改正し投稿などの削除命令、命令に従わない場合の罰則などを規定しています。(2026年1月)

当同推協は「富桑地区人権宣言」に基づき、交流・共感・共生の地域づくりを推進しています。差別禁止法の早期制定を求める機運を醸成するとともに、「差別は罪である」という自覚を共有しましょう。

まずは地域から、誰も孤立させない豊かな繋がりを築き、いかなる差別も見逃さず支え合う、真の共生社会を目指して事業に邁進してまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご指導をよろしくお願ひします。



2025年度事業

●役員研修会(4/24)

DVD視聴「部落差別 まだあるの? どこにあるの? なくせるの? ~奥田均~」

●人権講演会(8/23)

演題「差別事象からみえてくるもの~人を大切にすることとは~」

講師 坂根 政代さん(部落解放同盟鳥取県連合会 書記長)



▲人権講演会

●富桑地区座談会(11/22)

演題「認知症を考える」

講師 荒川 勉さん(認知症行方不明者家族山陰の会 代表)

●同和教育研修会(3/7)

ドキュメンタリー映画「ある精肉店のはなし」

●西中校区人教連総会研修会(5/10)

DVD視聴「無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)が招くパワー・ハラスメント」と意見交換

講師 前田 浩二さん(鳥取市人権教育推進員) 川口 幸一さん(鳥取市人権教育推進員)

●西中校区人教連研修会(10/4)

「青少年の孤立の背景と支援のかたち」

講師 山本 恵子さん(鳥取青少年ピアサポート 代表理事)

●市街地ブロック総会研修会(5/26)

DVD視聴「社会におけるこどもの人権『あなたのいる庭』」

●市街地ブロック全体研修会(9/4)

演題「子どもの貧困について現状と課題」

講師 川口 寿弘さん(鳥取市中央人権福祉センター 総括主査)

●市街地ブロック役員推進員研修会(2/5)

演題「しょうがいのあるみんなと、よっころしよ」

講師 岸本 美鈴さん(NPO法人十人十色理事長)



▲富桑地区座談会

小地域学習会について

共に学び、誰もが安心できる富桑地区へ

富桑地区では2006年度より、差別のない町づくりを目指し全町内会で「小地域学習会」を継続しています。差別投書事件の際も、私たちは小地域学習会で事件を自分事として共有し向き合ってきました。

鳥取市の条例に基づき、日常生活を人権の視点で見つめ直すことは、地域の安全に直結します。語り合い、共感し合うことで育まれる「豊かな人権感覚」こそが、差別解消の力となります。

残念ながら、コロナ禍を契機に未実施の町内会が見受けられます。来年度の開催要項は追って町内会長の皆さまへご提案いたします。開催のご協力をお願い申し上げます。

自分も他人も大切にできる地域を目指し、住民の皆さまもぜひ一歩踏み出し、学習会へご参加ください。



小地域学習会 2025年度実施状況

実施日	町内会	内容
11/7 (金)	行徳 2区	DVD視聴 パースデイ
11/24 (月)	元品治	DVD視聴 パースデイ
12/3 (水)	行徳 1区	DVD視聴 母のさがしもの
12/7 (日)	新茶屋	DVD視聴 母のさがしもの
12/7 (日)	寿団地	DVD視聴 部落差別まだあるの?
1/2 (金)	西品治 5区	座談会 仲間意識の高揚について
1/3 (土)	西品治 4区	DVD視聴 あなたのいる庭
1/4 (日)	西品治 1区	DVD視聴 母のさがしもの
1/11 (日)	西品治 2区	DVD視聴 部落差別まだあるの?
1/17 (土)	行徳 3区	講演 20年の海外生活を通してみる日本社会の姿
1/18 (日)	元品治 2区	DVD視聴 母のさがしもの
1/25 (日)	千代町 1・2・3区	DVD視聴 母のさがしもの
1/25 (日)	田島 2区	資料配布 鳥取市で起きた差別事象について
3/1 (日)	平成町	DVD視聴 母のさがしもの

富桑地区人権宣言

21世紀のキーワードは国際化、情報化にともない「平和」「人権」「福祉」「環境」といわれ、とりわけ人権尊重は平和の基礎であり世界の人々の幸せと繁栄に欠くべからざるものとして共通の認識となりつつあります。

私達の鳥取市富桑地区も古くから農業を中心として発展をし、歴史、文化を大切にしながら、心優しく人情あふれる地域として栄えてきました。しかしながら、「同和問題の解決は国の責務であり、国民的課題である」とした同和对策審議会答申から30年が経過した今日、部落差別をはじめあらゆる差別が厳存しています。この様な状況に鑑み(かんがみ)、今まさに、富桑地区挙げて人権意識、人権感覚をさらに高め、部落差別をはじめ一切の差別撤廃に向けて、人権尊重の情報発信基地として求められています。

私達の富桑地区の目指す21世紀の街づくりは、すべての人間が人として尊重されすべての人間が人間らしく生きる街づくりです。

今、ここに富桑地区人権宣言を発し、交流・共感・共生をもってお互いの努力により被差別、加差別の立場をのりこえ、反差別社会の実現に向けて邁進(まいしん)する事を宣言します。

1996年6月8日

富桑地区同和教育推進協議会



富桑地区の皆様には、日頃より地区の社会福祉事業及び活動にご協力いただきありがとうございます。

少子高齢化が進み、地区内の高齢者数は年々増加しています。毎月の「ふれあいデイサービス」や「ふれあい・いきいきサロン」などの活動を通し、生きがいや仲間づくりを推進しています。

また、となり組福祉員の研修会を毎年開催し、隣近所での声かけなど、見守りネットワークの育成に取り組んでいます。

重点目標

- ①福祉の向上
- ②地域の絆を深めて孤立をなくす
- ③社会的弱者への支援対策
- ④サロンの充実

事業内容

- ①ふれあいデイサービス事業
- ②ふれあい・いきいきサロン事業
- ③福祉関係研修の開催
 - * となり組福祉員設置活動研修(委嘱状のお渡し)
- ④おとしよりとの地域ぐるみ世代間交流事業
- ⑤福祉コーディネーター事業
- ⑥敬老事業
 - * 鳥取市敬老祝賀
 - * 鳥取市ダイヤモンド婚・金婚記念祝賀
- ⑦ひとり暮らし高齢者歳末たすけあい事業
- ⑧各種福祉活動への支援
 - * 地区各種団体(老人会、青少年育成協議会、健康づくり推進員協議会)や文化祭、公民館活動等への支援
- ⑨富桑地区社会福祉協議会だよりの発行(月報)
- ⑩共同募金活動への協力

ふれあいデイサービス事業

毎月第2火曜日 9:30～富桑地区公民館で開催し、「健康チェック」「ゲーム等のレクリエーション」「お出かけ・小旅行」「もの作り」「研修・講演会」など、楽しい企画でお待ちしています。



4月
南公園まで散歩



5月
鳥取県立美術館見学



6月
フレイル予防と口腔ケア



9月
重陽の節句(お茶会)



11月
但馬名所観光



1月
eスポーツを楽しむ

ふれあい・いきいきサロン

今年度28サロンが活動中です。趣味やコミュニケーションでつながる「地域のつどいの場」となっています。



- | | | | |
|------------|-------------|-------------|------------|
| ①行徳 GG 同好会 | ⑧ココカラ体操 | ⑮あきざくら | ⑳あずきちゃん |
| ②千代町「さくら会」 | ⑨睦会 GG | ⑯オカリーナふくふく | ㉑チャチャチャクラブ |
| ③サークルねぎぼうず | ⑩フォークダンス桑の実 | ⑰いきいき | ㉒行徳緑地愛球会 |
| ④すみれの会 | ⑪富桑映画部 | ⑱雀のお家 | ㉓なかよしレディース |
| ⑤富桑くらぶ | ⑫しゃんしゃんクラブ | ㉔ニュースポーツ倶楽部 | ㉕富桑囲碁サロン |
| ⑥楽しく倶楽部 | ⑬さくらそう | ㉖孔球倶楽部 | ㉗ふそう知恵袋 |
| ⑦「わくわく」 | ⑭ほっこりピアノ | ㉘グループ フラワー | ㉙トランプの会 |

敬老祝賀事業

75歳以上の対象者549人に祝賀の品を配布しました。

金婚・ダイヤモンド婚祝賀事業

おめでとうございます！！

金婚(結婚50周年) 9組
ダイヤモンド婚(結婚60周年) 2組

ひとり暮らし高齢者歳末たすけあい事業

対象者154人に「お菓子」を民生委員さんの協力で配布しました。

おとしよりとの地域ぐるみ世代間交流事業

青少年育成協議会と共催で8月6日の「平和記念日」にちなみ、富桑保育園にて「折り鶴あそび」や「絵本読み聞かせ」をしました。

富桑地区大文化祭への参加



ふれあいデイサービスで制作したコルクボードを出展しました。

富桑地区社会福祉協議会だよりの発行

毎月発行しています。



共同募金

390,500円

たくさんの方にご協力いただき、ありがとうございました！

老人クラブ連合会

Federation of Senior Citizens' Clubs

会長 本城 英一



会長3年目となり、加えて鳥取市老人クラブ連合会(市老連)の役員も兼ねることになりました。ささやかですが老人クラブの活性化を目指しています。

さて、市老連の役員で7月に中四国大会に参加しました。クラブ数・会員数の減少は9県とも同じ傾向でした。ただそのことよりも、現状の老人クラブをいかに活性化し、楽しくするかの提案が多かったように思います。つまり、クラブ数・会員数の増加に重きを置くのではなく、今の老人クラブ会員がより楽しく活動できるように運営することが最も大事だということです。なるほどと思いました。私自身頭の切り替えが必要になってきました。

富桑地区老人クラブ連合会の会員の皆様に『魅力ある活動・運営』と思われることが必要と考えます。

富桑地区の皆様、今後とも更なるご支援・ご協力をお願いいたします。

健康

健康づくり

- グランドゴルフ大会(10/7 白兔GG)
- モルック ●介護予防 ●eスポーツ



▲グランドゴルフ大会懇親会

友愛

ふれあい活動

- ふれあい交流会 (10/15 保育園)
- 友愛福祉タオル (6施設151枚寄贈)
- 役員交流会 (11/14 山紫苑)



▲役員交流研修会

奉仕

奉仕作業

- 街頭共同募金(10/2)
 - 全市・国一斉社会奉仕活動 (保育園・小学校・公民館 周辺の除草)
- 9/22 小学校
2026/3 保育園・公民館予定



▲社会奉仕活動

安心安全活動

- 子ども見守り隊
- 安全パトロール
- 市老連交通安全講習会参加(2/26)



▲子ども見守り隊

体育会

Sports Committee

会長 古田 真治



「鳥取市民体育祭」から名称を改めた「鳥取市民スポーツ祭」。富桑校区はBグループ8位という結果でしたが、それ以上に地域の絆を強く感じる大会となりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

現在、最大の悩みは「選手不足」です。毎年メンバー集めに苦労しており、このままでは大切な地域交流の場がなくなってしまうのでは…と強い危機感を抱いています。

さて、スポーツ祭には、お子様からシニア世代まで、誰もが自分のペースで楽しめる種目がたくさんあります。「体力が心配」「初心者だし…」という方もご安心ください。「近所に知り合いを増やしたい」「子どもと一緒に思い出を作りたい」そんな気軽な気持ちから始めてみませんか。皆様の力が、富桑の大きな力になります。

まずは体育会役員や公民館までお声かけください。

第68回鳥取市民スポーツ祭 総合8位

Bグループ 富桑校区種目別成績

ペタンク	1位
バスケットボール	2位
ゲートボール	3位
ソフトテニス	5位
軟式野球	5位
陸上	5位
グラウンドゴルフ	6位
弓道	8位
バドミントン	9位



2025年度活動内容

- 第29回富桑地区グラウンドゴルフ大会(6/7)
20チーム 90人参加
優勝 団体 にこにこクラブ
個人 澤田 和枝さん
- 富桑地区ポッチャ大会(11/22)
14チーム 49人参加 優勝 フレンズ
- 富桑地区モルック大会(1/24)
16チーム 50人参加 優勝 公民館

- ニュースポーツ体験(第3金曜日13:30~)
共催 富桑地区公民館
- eスポーツ体験(第4月曜日13:30~)
共催 富桑地区公民館



▲第29回富桑地区グラウンドゴルフ大会



▲富桑地区ポッチャ大会



▲新春スポーツモルック大会

あなたも参加しませんか!

行徳1区 仲よし会
行徳2区 豊友会
行徳3区 親和会
寿団地 ことぶきの会
元品治 にこにこクラブ
本年度会員数156名
(2025年4月16日現在)

加入のメリット

- 1 健康づくり
- 2 友だちづくり
- 3 生きがいづくり
- 4 地域に貢献



これからの人生を
魅力ある楽しいものに

富桑地区老人クラブ連合会
ご加入をお待ちしております
☎27-4585(公民館)

本年度の大文化祭での「健康ひろば」は、医師や看護師の皆様をお招きし血糖値検査や健康相談を実施しました。

当日は多くの方々にご参加いただきました。

また、带状疱疹をテーマにした「健康講演会」を開催し、こちらも大きな反響をいただきました。本当にありがとうございました。

これからも、定期的ながん検診や健康診断の啓発に励み、皆様の健康づくりをお手伝いできるような務めてまいります。

ご協力、ご参加をどうぞよろしくお願いいたします。



2025年度活動内容

- ココカラ体操(7~12月 月1回)
- 早朝歩こう会(7・8月) ●遠出ウォーク(8/31)
- 富桑地区大文化祭 健康ひろば(10/19)
- 富桑地区ポッチャ大会(11/22)
- 健康講演会(12/13)
- 富桑地区モルック大会(1/24)



▲富桑地区大文化祭 健康ひろば



▲健康講演会

子ども達のチャレンジを
温かく見守れる地域へ!!

子どもは色々なことに挑戦し、成功した時の何とも言えない達成感と、失敗した時の悲しい虚脱感を味わいながら成長していきます。

ひとつひとつを乗り越えていく子ども達を、温かい目で見守り、共に育む地域づくりに協力しましょう。



▲富桑地区大文化祭 バルーンアート

2025年度活動内容

- 登下校時のあいさつ運動(随時)
- 保育園児と折り鶴(8/6)
- 富桑地区大文化祭 バルーンアート(10/19)
- 小学校マラソン大会と芋煮会(10/29)
- 富桑地区ポッチャ大会(11/22)
- 富桑地区モルック大会(1/24)



『しゃんしゃん体操』は、介護予防と地域のふれあい交流を目的として鳥取市でつくられた体操です。

新聞紙を丸めた手作りの棒を使い、鳥取市の「しゃんしゃん傘踊り」の音楽に合わせて行う1曲5分程度の体操をします。

いつまでも「しゃん」と背を伸ばし、健康で元気に暮らすために『しゃんしゃん体操』をしてみませんか。



2025年度活動内容

- しゃんしゃん体操活動
講習会 第2・4金曜日 13:00~14:00
富桑地区公民館
- 野外活動(4/25)グラウンドゴルフ
- 富桑地区大文化祭(10/19)
- クリスマス会(12/25)



▲クリスマス会

歩行者、自転車利用者、自動車運転者の皆さんが交通安全への意識を高め、ルールを遵守することを目指しています。地域から交通事故をなくすため、幅広い活動に取り組んでいます。

ご協力をよろしくお願いいたします。



2025年度活動内容

- 交通安全運動(春・夏・秋・年末)
のぼり旗の設置
広報車によるパトロール
えがお橋で交通安全広報、街頭指導
- 登校時の交通安全指導
- 交通安全教室
- 小学校挨拶運動と見守り隊
- 小学校交通安全教室、自転車教室
- 富桑地区大文化祭の交通整理



民生委員は民生委員法により設置が定められ、職務の重要性に鑑み、厚生労働大臣から委嘱され、その身分は、非常勤の特別職の鳥取市公務員とされています。民生委員は児童委員を兼ねることとされています（児童福祉法第16条）。また、子どもや子育て家庭への支援を専門に担当する主任児童委員は、児童委員の中から厚生労働大臣により指名されます（児童福祉法第16条）。その任期は一斉改選から3年で、民生委員・児童委員はボランティアとして活動しています。

民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員として、住民の生活上の様々な相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、解決に向けて、高齢者や障がい者の見守り役や安否確認などにも尽力に努めています。

活動状況

- 定例会(原則 毎月第2水曜日)
- 各種研修会への参加
 - *ふそう支え愛ネットワーク研修 *西・中ノ郷ブロック研修
 - *つながりサポート研修 *民生児童委員継続要請研修
 - *全国民生児童委員大会 *鳥取市民生児童委員全体研修
 - *単位民児協セミナー・会長研修
 - *鳥取市人権尊重社会の実現集会 *その他
- 調査
 - *敬老対象者調査 *ひとり暮らし高齢者熱中症アンケート調査
 - *必要に応じた調査
- 各種申請書作成(生活保護、生活福祉貸付金など)
- 支援会議(鳥取市主催ケース会議など)
- 街頭募金活動 ●少年愛護センター補導巡回
- 地区・小学校運動会参加
- 富桑地区大文化祭参加・支援
- 「民生委員・児童委員の日」活動強化
- ひとり暮らし高齢者支援(地区社協より依頼)
- 鳥取市福祉大会参加 ●子ども・地域食堂支援
- びよびよサークル支援

2025年度 活動状況

行徳1区	西上 昌男	新茶屋 元品治2区	藤田 恵子
行徳2区	福田 博	西品治 1/2/3/6区 田島・北団地	中村 真一
行徳3区	今村 卓志	西品治4/5区 県住・平成町	西川 秋夫
千代町	川上 るみ子		河上 博子 主任児童委員
寿団地	永野 梢		水口 正子
元品治	井谷 紀夫		

基本姿勢

1. 社会奉仕の精神
2. 基本的人権の尊重
3. 政党・政治的目的への地位利用の禁止

基本的性格

1. 自主性
常に住民の立場に立ち、地域ボランティアとして自発的・主体的な行動を行います。
2. 奉仕性
誠意を持ち、地域住民と連帯感を持って、謙虚に、無報酬で活動を行うとともに、関係行政機関の業務に協力します。
3. 地域性
一定の地域社会(担当区域)を基盤として適切な活動を行います。

活動の原則

1. 住民性の原則
自らも地域住民の一員である民生委員・児童委員は、住民に最も身近なところで住民の立場に立った活動を行います。
2. 継続性の原則
福祉問題の解決は時間をかけて行うことが必要です。
3. 包括・総合性の原則
個々の福祉問題の解決を図ったり、地域社会全体の課題に対応していくために、その問題について包括的、総合的な視点に立った活動を行います。

はたらき

1. 社会調査 実態、福祉需要の把握
2. 相談 相手の立場で相談に
3. 情報提供 内容を的確に
4. 連絡通報 必要な対応のつなぎ役
5. 調整 サービスの支援
6. 生活支援 支援体制
7. 意見具申 関係機関へ具申



2025年度テーマ

あらゆる人権差別の解消を目指し、地域の繋がりを大切にして、孤独・孤立のない安全・安心して住みやすい地域づくりを構築する。

相談事業

地域と密接な関係を築き、多様化する相談内容に地域・関係機関・行政等と連携して、相談者に寄り添った相談対応を行っています。

人権啓発事業

部落差別をはじめ、あらゆる人権差別の解消に取り組んでいます。

人権講演会 [富桑地区公民館 共催]

演題「戦後80年 被爆者が求めているもの」
講師 石川 行弘さん(鳥取県原爆被害者の会)

広島での被爆体験を持つ講師をお招きし、核兵器の凄まじい惨状と平和への思いを熱く語っていただきました。実体験に基づく魂の訴えは、戦争の愚かさや再発防止の重要性を私たちの心に強く焼き付きました。



▲人権講演会

人権と福祉のまちづくり講座

演題「認知症になってからも自分らしく」
講師 藤田 和子さん(鳥取市認知症本人大使「希望大使」)

近年、認知症の課題が社会問題として取り上げられていますが、当事者の声、現在の活動や思いを語られ、強く感銘を受けました。



▲人権と福祉のまちづくり講座

鳥取市西人権福祉センターは社会福祉法第二条に基づく社会福祉施設として、地域住民の生活課題に応じて実態調査や、研究事業をはじめ、各種相談事業、啓発及び広報活動、地域福祉事業、地域交流事業等を推進する開かれたコミュニティセンターとして事業に取り組んでいます。

地域福祉事業

サテライト事業 各地区公民館(富桑・明徳・醇風)へ出張事業

介護予防 健康づくり教室 西人権福祉センターで開催

健康で幸せな日々を過ごし、自力での生活支援のための体力づくり、地域の方々が集えるコミュニティの場として開催しています。

孤立防止 リトミック教室

リトミックを通して、保護者と幼児とのふれあい、コミュニティづくり。親子で和気あいあいとした雰囲気の中で子育て支援に取り組んでいます。



▲リトミック教室

地域福祉事業

子ども食堂 月2回(長期休業機関は追加開催 年間26回) センター/児童館

土曜日、やってみようデー、学校振替休日に基本開催。保護者の負担軽減を考え、手作り弁当や食後にゲーム大会などを実施。子どもの変化や健康、生活状況などの把握に努め、創意工夫しています。



▲子ども食堂

地域食堂 月1回(年間26回) センター/公民館

第3水曜日を基本として開催。ボランティアの方々と職員で、高齢者向けのメニューを考え、来所困難な家庭には、個別配達などで状況把握や孤独・孤立防止に繋げる取り組みをしています。

2025年度 児童館活動

【主なイベント】

- プレゼント作り ●花の苗植え ●ちまきフェス
- あんしん安全教室(交通安全)
- やってみよう!皿回し体験 ●超氷まつり
- 地域清掃活動 ●Sioアート
- タイピングKing & Queen CS
- 富桑地区大文化祭 作品展示・射的コーナー
- さわやか運動会 ●焼き芋大会 ●モルック大会
- クリスマスイベント バルーンアート
- 大掃除大作戦 ●年末おつかれ ●超かるた大会
- あんしん安全教室(不審者訓練)
- バレンタインクッキング
- ビリヤードKing & Queen
- ホワイトデークッキング ●みんなでおつかれー

【創作活動】

フェルト・クイリング・毛糸・折り紙・レジン・ミサンガ・貝殻・石鹸 など ※エコ工作は随時

【定期】

- 【月1】ぴよぴよサークル(主催:民生・主任児童委員協議会)
こども食堂(協力:西人権福祉センター)
出前児童館(富桑保育園へ絵本の読み聞かせ)
ゾロ目チャレンジ(開館日が4月4日のような場合に開催)

- 【年1】鳥取市ひだまりサロン参加

- 【12館合同イベント】じどうかんフェスタ

- 【実習生受入】鳥取市医療観護専門学校 2年生受入

2025年度 活動写真



- 対象 児童(0~18歳)及びその保護者 **無料で利用できます!** ※有料イベントあり
- 初めて利用の方は来館時に「利用者登録用紙」にご記入ください。
※「利用者登録用紙」は保険加入のために必要となります。
また児童館での事故やケガ、災害時など保護者と連絡をとるために使用します。
- 金銭トラブルや持ち物のトラブルが起こらないよう、大切なものなどは持たせないようお願いします。
- 館内は飲食は原則禁止です。(熱中症対策の水などはOKです)
- 乳幼児の利用については、保護者同伴をお願いします。
※同伴者が児童(兄弟姉妹)の場合は利用をお断りしています。

にしほんじじどうかん
NISHIHONJI JIDOKAN

開館 火~土曜日 9:30~18:00
※小学校が月曜振替休日の場合、月曜開館

休館 日曜日・月曜日・祝日・年末年始

TEL 26-9030



これからの公民館の役割

昨年8月より改修工事を行い、外観は新築のように美しくなり、2階大会議室が温かみのある木目調の板張りへと生まれ変わりました。

工事期間中は、2階大会議室が利用できず、皆様には大変ご不便をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。

さて、鳥取市独自の条例により、公民館はより多くの団体が幅広く活用できるよう、その門戸を広げています。公民館の役割は、子どもから高齢者まで地域住民の皆様が、愛着と誇りを持てる環境づくりの拠点を目指し、自主的で自由な運営を任されています。

時代とともに形は変わりますが、公民館はこれからも人が「つどう・つながる・まなぶ」場所です。地区住民の皆様がいつでも気軽に来館いただけるよう、笑顔でお迎えいたしますのでどうぞよろしくお願いいたします。

2階 大会議室 Before ▶ After

長年、地区の要望として鳥取市に挙げていた2階大会議室の改修工事が、このたび完了しました。

約1か月の工期を経て、畳からフローリングに一新。多目的に利用しやすい洋室となりました。

新しくなった大会議室をぜひご活用ください。



特色ある公民館事業

- ふらっと福祉相談(10回) 毎月第3回水曜日実施
高齢者の日常での困り事、心配事、福祉の悩み事等が相談できる場所
[共催 鳥取西地域包括支援センター]



- まなびどころツアー(11/6)
「鷲野飛行場跡地と斑鳩寺」

- シンポジウム「富桑地区を語る」(12/20)
発表者 富桑の歴史と文化を語る会



▲まなびどころツアー



▲シンポジウム「富桑地区を語る」

人権啓発推進事業

- 人権講演会(8/23)
演題「差別事象からみえてくるもの～人を大切にすることは?～」
講師 坂根 政代さん(部落解放同盟県連書記長)

- 富桑地区大文化祭 特別展示(10/18・19)
「原爆と人間パネル展」

- 人権福祉講演会(11/22)
演題「認知症を考える」
講師 荒川 勉さん(認知症行方不明者家族山陰の会代表)

- ドキュメンタリー映画上映会(3/7)
「ある精肉店のはなし」



▲人権講演会



▲人権福祉講演会

子どもと大人のふれあい事業

- ワクワク西中職場体験(7/1~7/3)
西中学校2年生職場体験実習の受入れ
- くわのみ工作教室(8/4)
講師 石井 博文さん(鳥取市ものづくりアドバイザー)

体験を終了した中学生の感想

公民館と小学校の数を比べると、全国では小学校が多いのに鳥取では公民館が多いと知った。
地域の様々な行事を行っている公民館は、地域に絶対必要だと思った。



- 富桑地区大文化祭(10/18・19)
保育園「みんなで踊ろう☆ジャンボリー」
小学校「富桑子ども太鼓」
中学校「平和学習発表」
聖神社若獅子「子ども獅子」

- モルック対決(11/17) 児童館代表 VS 公民館代表



▲くわのみ工作教室



▲モルック対決

地域の仲間づくり事業

- ふそく映画劇場(計10回) 毎月第4水曜日
- ニューススポーツ体験(計7回)
毎月第3金曜日 モルック、ポッチャ等
- eスポーツ体験(計9回) 毎月第4月曜日
- ココカラ体操(計6回) 7~12月 月1回月曜日
- レコード鑑賞会(7/29・11/28)
- 富桑地区グラウンドゴルフ大会(6/7)
- 富桑わらしべ市(6/9~6/27)
- 富桑地区ポッチャ大会(11/22)
- クリスマスピアノコンサート(12/3)
- 健康講演会(12/13)
演題「带状疱疹という病気やその予防接種について」
講師 川本 雅也さん(鳥取市立病院 皮膚科医師)
- お正月のお花を生けてみよう(12/23)
- 富桑地区モルック大会(1/24)



▲お正月のお花を生けてみよう



▲クリスマスピアノコンサート

趣味の教室・サークル紹介

月	月3回	16:00	謡曲・仕舞
	毎週		太極拳 ※週によって時間がちがいます。 第1・3・5 10:30 / 第2・4 13:30
火	第1・3	13:00	安来節
	月1回	13:30	秋桜句会
水	第1・3	12:00	ほっこりピアノ
	毎週	9:00	囲碁
木	第2・4	10:00	華道池坊
	第2・4	10:00	オカリーナ
金	第1・3	10:00	ヨーガ
	第2・4	9:00	からだバランス教室(個人)
土	第3	10:00	富桑の歴史と文化を語る会

随時、各教室・サークルの様子を見学・体験できます。お問合せは下記まで。

公民館のご利用について

事務室開室時間 平日 8:30~17:00

事務室閉室日 土・日曜日・祝日

休館日 12月29日~1月3日

●事務室開室時間以外にも、館内施設をご利用いただけます。その際は、鍵を受け取りにお願いください。

●使用後は日誌の記入、後片付け、清掃、消灯、戸締まりをきちんと行ってください。(ごみの分別にご協力をお願いします。)

●公民館利用者以外の無断駐車は固くお断りします。

各種団体・施設 役員・職員名簿

まちづくり協議会

会長 西川 照夫
副会長 古田 真治
水口 稔
安達 信義
西川 秋夫
顧問 市谷 知子
水口 誠
坂根 政代
監事 松本 広幸
小林 雄二

自治会

会長 水口 稔 (西品治4区)
副会長 西川 秋夫 (西品治5区)
白水 暢 (行徳3区)
井谷 紀夫 (元品治)
顧問 川下 誠人 (千代町1区)
古田 博靖 (元品治2区)
古田 二郎 (西品治6区)

町内会長

行徳1区 中尾 洋一朗
行徳2区 福田 睦史
行徳3区 白水 暢
千代町1区 川下 誠人
千代町2区 濱本 義則
千代町3区 奥村 正夫
元品治 井谷 紀夫
元品治2区 古田 博靖
寿団地 西川 照夫
新茶屋 藤原 弘道
西品治1区 奥田 雪由
西品治2区 田中 博一
西品治3区 澤田 伸一
西品治4区 水口 稔
西品治5区 西川 秋夫
西品治6区 古田 二郎
西品治7区 岡村 道信
田島2区 坂根 政代
西品治団地 濱本 豊
平成町 野々原 幸子
西品治北団地 古田 三雄

同和教育推進協議会

会長 高田 義昭
副会長 福田 睦史
井谷 紀夫
監事 西川 照夫
河上 賀一
顧問 高嶋 壮司
推進員 福田 睦史
大河原 敏雄
白水 幸子
平尾 りつ子
事務局 西村 恵子

社会福祉協議会

会長 安達 信義
副会長 岸田 光世
川島 忍
森本 博宗
白水 幸子
稲村 雅彦
瀬戸川 浩美
監事 瀬戸川 正章
上住 研治

老人クラブ連合会

会長 本城 英一
副会長 森本 博宗

体育会

会長 古田 真治
副会長 宮田 育征
本城 睦子
会計 平尾 りつ子
監査 中村 規子
小林 雄二

健康づくり推進員協議会

会長 井谷 明美
副会長 村上 幸平
原 登

しゃんしゃん体操普及の会

会長 安達 マサミ

青少年育成協議会

会長 川島 忍
副会長 福田 睦史
小林 雄二
谷口 圭
監事 平井 伸治
松本 秀樹

交通安全協会 富桑支部

支部長 谷口 篤

民生・児童委員協議会

会長 西川 秋夫
副会長 井谷 紀夫

西人権福祉センター

所長 松本 広幸
人権福祉員 畠田 竜一
田村 美奈子
土井 順子

西品治児童館

館長 水口 稔
児童厚生員 福田 理佳
椋田 誠史
田口 由衣
梅木 里子

富桑地区公民館

館長 福田 睦史
主任 西村 恵子
主事 小山 紀健
前田 美佐江

2026年3月25日現在